

- 本製品を複数貼付する際にはベーステープ同士が重ならないように貼付してください。
- 適正な固定力を発揮するために、本製品を貼付する際には、以下の点に注意してください。

- 1、本製品には別記(種類と規格参照)の通り「適応カテーテルサイズ」があります。それらを守り、適切な本製品の種類を選択してください。
- 2、皮膚に貼付する際には、折り返したカテーテル用テープがカテーテルを受けるように、ベーステープを貼付してください。(使用手順参照)
- 3、カテーテルに貼付する際には、カテーテル位置目安(くぼみの中央)にカテーテルの中心を合わせて置き、カテーテル用テープとカテーテルの間に隙間が出来ないようにカテーテル用テープを折り返して、粘着面同士を貼り合わせてください。(使用手順参照)
- 4、患者の状態や貼付状態等を十分に観察の上、必要に応じて粘着テープ等でクイックフィックス本体を補強してください。

一般的な注意 使用方法を含む注意事項

- カテーテル用テープ部のハガシ・浮き上がり・シワがないように貼付してください。また、貼付や患者の状態(意識の有無、治療の必要性の理解度、安静度、体動の有無や程度、留置部位等)を適宜観察・確認し、剥がれなどが発見された場合には、ただちに新しい本製品に貼りかえてください。
- 十分な固定力が得られない恐れがありますので、著しく乾燥している皮膚にはご使用にならないでください。
- 汗・皮脂分・汚れ等により粘着力が低下する恐れがありますので、貼付部は清潔に保ってください。
- 本製品は、水に濡れた状態および湿度の高い環境下では粘着力が低下する恐れがありますのでご使用にならないでください。
- 本製品にベンジン・エタノール等の有機溶剤が付着すると粘着剤が溶解する事がありますので、有機溶剤の取扱いには十分ご注意ください。
- 皮膚障害の原因となりますので、貼付の際は本製品を引っ張って貼付しないでください。また、関節などの屈曲部を避けて平坦で動きの少ない部位を選択してください。
- 本製品の使用により、発疹・発赤・かゆみ等が生じた場合には使用を中止し、適切な処置を行ってください。
- ベーステープを皮膚から剥離する際は、皮膚が変形しないように皮膚を押さえながらゆっくりと剥がしてください。
- 皮膚に障害が発生する可能性がありますので、同一品の長期貼付は避け、適宜新しい本製品と交換してください。
- 本製品の表面にはポリエチレンネットを使用しておりますので、高圧蒸気滅菌は避けてください。

廃棄上のご注意

- 使用方法により、適切な廃棄を行ってください。

保管上のご注意

- 水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて、室温保管してください。

種類と規格

種類	商品コードNo.	規 格		
		ベーステープ	カテーテル用テープ	適応カテーテルサイズ
1号	19391	4.0cm× 4.0cm	2.0cm×3.8cm	14Fr以下
2号	19392	4.5cm× 6.5cm	2.5cm×5.2cm	20Fr以下
3号	19393	5.0cm×10.0cm	3.0cm×7.5cm	24Fr以下

ÄLCARE

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

1312-1

for Best Care **ÄLCARE**

クイックフィックス® Quickfix

カテーテル固定補助テープ Catheter Fixation Assisted Tape

取扱説明書

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
- 常にこの取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

■お客様相談室 ☎0120-770175
www.alcare.co.jp

はじめに

〈クイックフィックス〉は、カテーテル・チューブ(以下カテーテル)管理において、従来、粘着テープで行われてきた、準備・加工・操作にかかる時間を軽減するための加工済みテープです。クイックフィックスは、尿道留置カテーテルなどのライン部固定補助(挿入部固定以外)を目的とし、設計されております。皮膚貼付部とカテーテル貼付部が一体化した形状をしており、その粘着性はアクリル系粘着剤を使用した弊社伸縮性サージカルテープ(シルキーテックス・H)と同等程度です。安全にお使いいただくために上記用途以外には使用せず、この取扱説明書に従いご使用ください。

使用上のご注意

*【使用上のご注意】では、その危険度に応じて次の区分をしております。



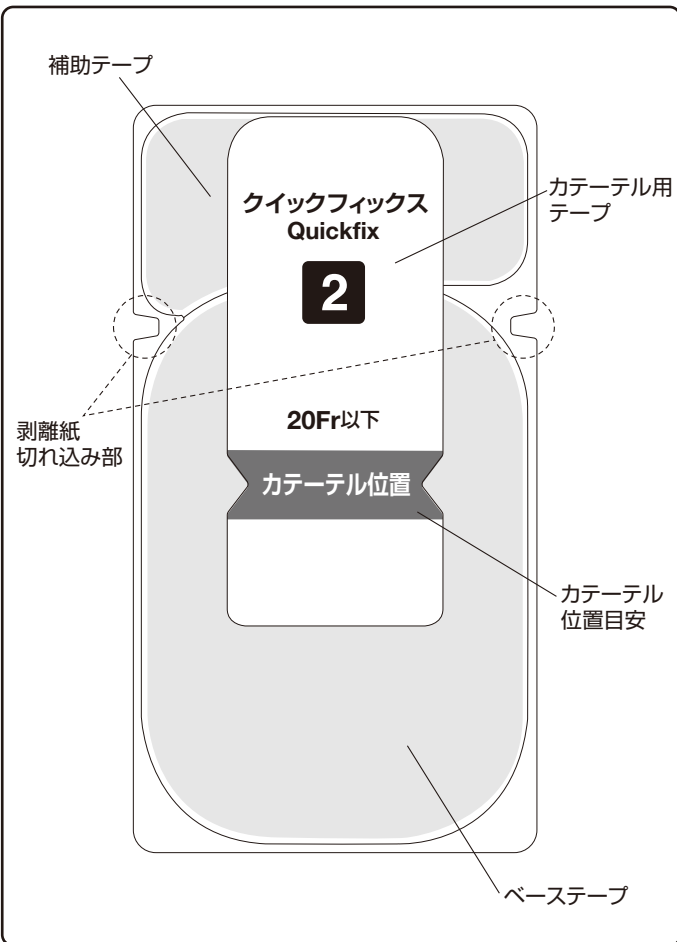
警告 人身事故につながるおそれのある注意事項

- 本製品をカテーテルの挿入部位固定材料(縫合糸やその他の縫合材、被覆材等)の代わりにはご使用にならないでください。
- 体動や体位交換などによりカテーテルに強い負荷がかかった場合、本製品の剥がれ及びカテーテルが抜ける危険があります。カテーテルに負荷がかからないように注意してください。
- 固定したカテーテルが継続的に皮膚に接触・圧迫していると潰瘍となる恐れがあります(特に鼻腔周辺部など)。適宜観察を行い、固定の位置や方向を変更してください。
- 経尿道的前立腺切除術後の圧迫止血の固定には、ご使用にならないでください。

適応上の注意 製品特性上の注意事項

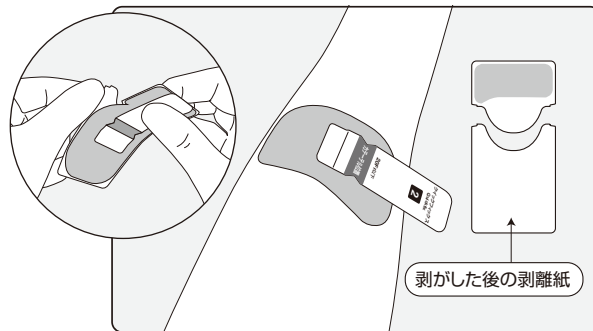
- 本製品はアクリル系粘着剤を使用しており、シリコン素材に対しては十分な固定力が得られない恐れがありますので、シリコン製カテーテルの固定の際には十分ご注意ください。
- 本製品は、ループ部等のカテーテル屈曲部の固定には使用しないでください。

各部の名称と構造



使用手順

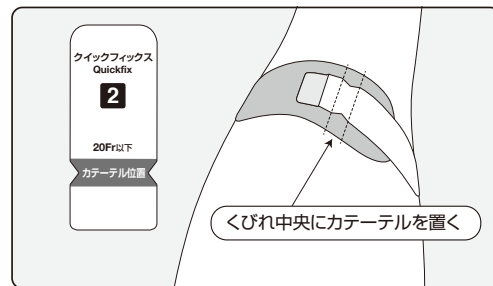
1. 剥離紙切れ込み部からベーステープを剥がし、皮膚に貼付します。



2. カテーテル位置目安を確認し、カテーテル用テープの剥離紙を剥がします。カテーテルをカテーテル位置目安(くびれ中央)に合わせます。

〔注意〕

折り返したカテーテル用テープがカテーテルを受けるように、ベーステープを貼付してください。

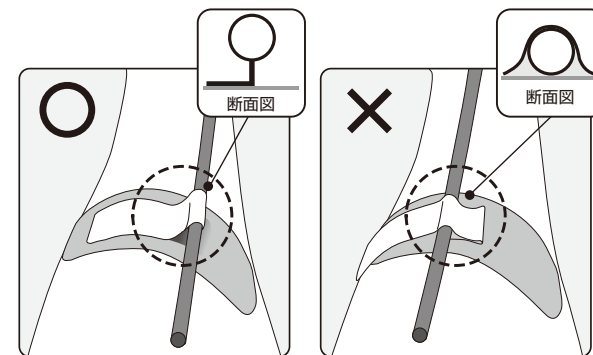


3. カテーテル用テープとカテーテルの間に隙間が出来ないようにカテーテル用テープを折り返し、粘着面同士を貼り合わせます。また、カテーテルとの密着を高めるためにカテーテル用テープを指でよくなぞります。



〔注意〕

粘着面同士をしっかりと貼り合わせてください。



4. カテーテル用テープは再貼付・再剥離が出来るように設計しております。再貼付の際も、使用手順2～3を参照して下さい。

5. カテーテル用テープのめくれ上がりや脱落防止の為、必要に応じて、補助テープを貼付して下さい。
(剥離紙をマシン目で切り取ると、粘着面に触れずに操作が出来ます。)

